

I 第10週の発生動向 (2010/3/8~2010/3/14)

1. 感染性胃腸炎については、県全体では前週に引き続き、患者数の多い状態が続いていることから今後も注意が必要です (☞図VI)。
2. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内において第3週から**警報**が継続しています。

II 第10週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	8	0.6	11	0.7	5	0.4	2	0.3	5	0.6	1	0.2	32	0.5	7	2	1.0	6	0.5	
小児科 (74) RSウイルス感染症	2	0.2	3	0.3	3	0.3			3	0.5			11	0.3	3			2	0.3	
	(75) 咽頭結膜熱	2	0.2	2	0.2					1	0.3		5	0.1	3			2	0.3	
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	2.8	8	0.9	1	0.1	1	0.2	12	2.0	18	4.5	65	1.5	14		25	3.1	
	(77) 感染性胃腸炎	81	9.0	44	4.9	53	5.9	19	3.8	57	9.5	38	9.5	292	7.0	-45	8	8.0	73	9.1
	(78) 水痘	12	1.3	8	0.9	8	0.9			5	0.8		33	0.8	-2	1	1.0	11	1.4	
	(79) 手足口病										1	0.3		1	0.0	-2				
	(80) 伝染性紅斑	2	0.2			5	0.6			19	3.2		26	0.6	8			2	0.3	
	(81) 突発性発しん	10	1.1	2	0.2	4	0.4			5	0.8	4	1.0	25	0.6	6		10	1.3	
	(82) 百日咳														0					
	(83) ヘルパンギーナ	1	0.1					1	0.2					2	0.0	2		1	0.1	
(84) 流行性耳下腺炎	9	1.0	1	0.1			11	2.2	6	1.0		27	0.6	-1			9	1.1		
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0						
(87) 流行性角結膜炎					2	1.0						2	0.2	-1						
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	7	7.0					3	3.0	12	2.0	6					

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人、五所川原3人、上十三1人、青森市1人 (22年計:51人)
- (65) ジアルジア症(五類全数把握疾患)：弘前1人 (22年計:1人)

IV 病原体検出情報

- ・ 病原体情報はありませんでした。
- ☞過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

ジアルジア症

(五類全数把握疾患)

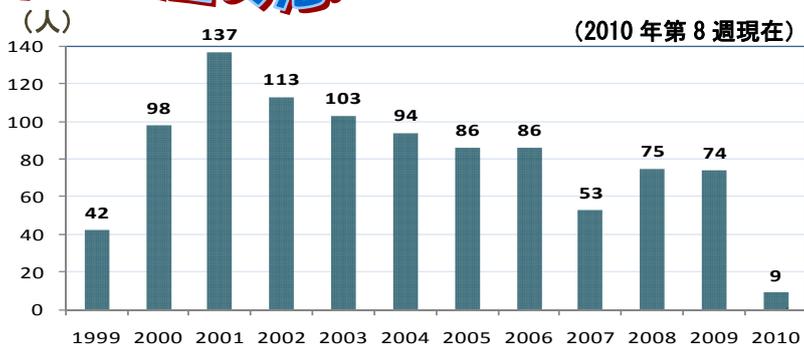


図2 栄養型虫体
ギムザ染色像



図3 嚢子型
微分干渉像

(出典：国立感染症研究所 感染症の話)

本疾患は、ジアルジア(原虫の一種であるランブル鞭毛虫: *Giardia lamblia*) による感染症です。症状は、下痢(軟便~水溶性、脂肪便など多様)、食欲不振、腹部不快感などです。感染は、嚢子(図3)で汚染された食品や飲料水を介して伝播します。嚢子は、塩素消毒にも抵抗性を示し、水中でも数カ月程度は感染力が衰えないとされています。ジアルジア症の感染者は熱帯~亜熱帯に多く、世界中では数億人に達すると言われています。日本国内では、年平均80人以上の患者が届けられています(図1)。本県では、平成16年に弘前保健所管内において1人の報告がありました。

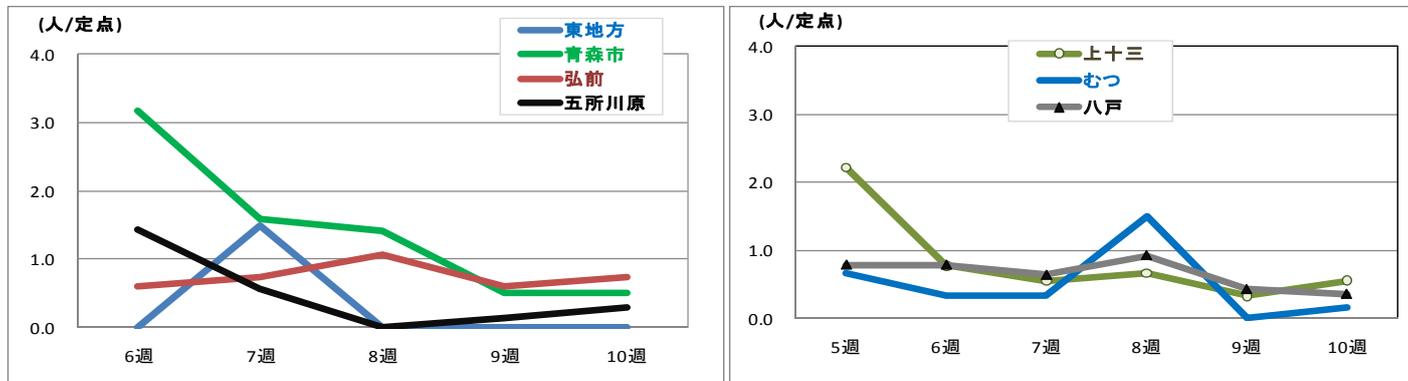
V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

・青森県全体の届出数は32人(7人増加)です。

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	2	11	5	2	5	1	6
A型	2	11	5	2	5	1	6
B型	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0

V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移 (インフルエンザ)



・警報開始基準値は30人/定点、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点です。

V-3 年齢別構成 (インフルエンザ 2週比較) 単位: (人)



(青森県保健所管内マップ)



	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
■10週	0	2	2	1	0	2	1	2	4	0	0	7	2	1	5	0	2	1	0	0
■9週	0	0	2	0	3	1	0	3	2	2	2	5	1	2	2	0	0	0	0	0

V-4 第9週現在、国内のインフルエンザ警報及び注意報はすべて解除となっています。

VI 感染性胃腸炎情報 (保健所管内別 青森県)

